

希望する勤務形態は「テレワークと出社の組み合わせ」が61.2%で最多。 「仕事内容に応じて、勤務形態を選択したい」の声

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、20代の仕事観や働く意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「勤務形態」について調査。現在の勤務形態は、「出社」が83.5%で最多となりました。一方、希望する勤務形態は、「テレワークと出社の組み合わせ」が61.2%で最多。次いで、「出社」が25.9%で続きます。「仕事内容に応じて、勤務形態を選択したい」「テレワークだけだと、先輩や上司に質問をするタイミングがわかりづらい」「天候が悪いときや体調が優れないときにテレワークを活用し、自宅が無理のない範囲で働きたい」といった声が寄せられています。

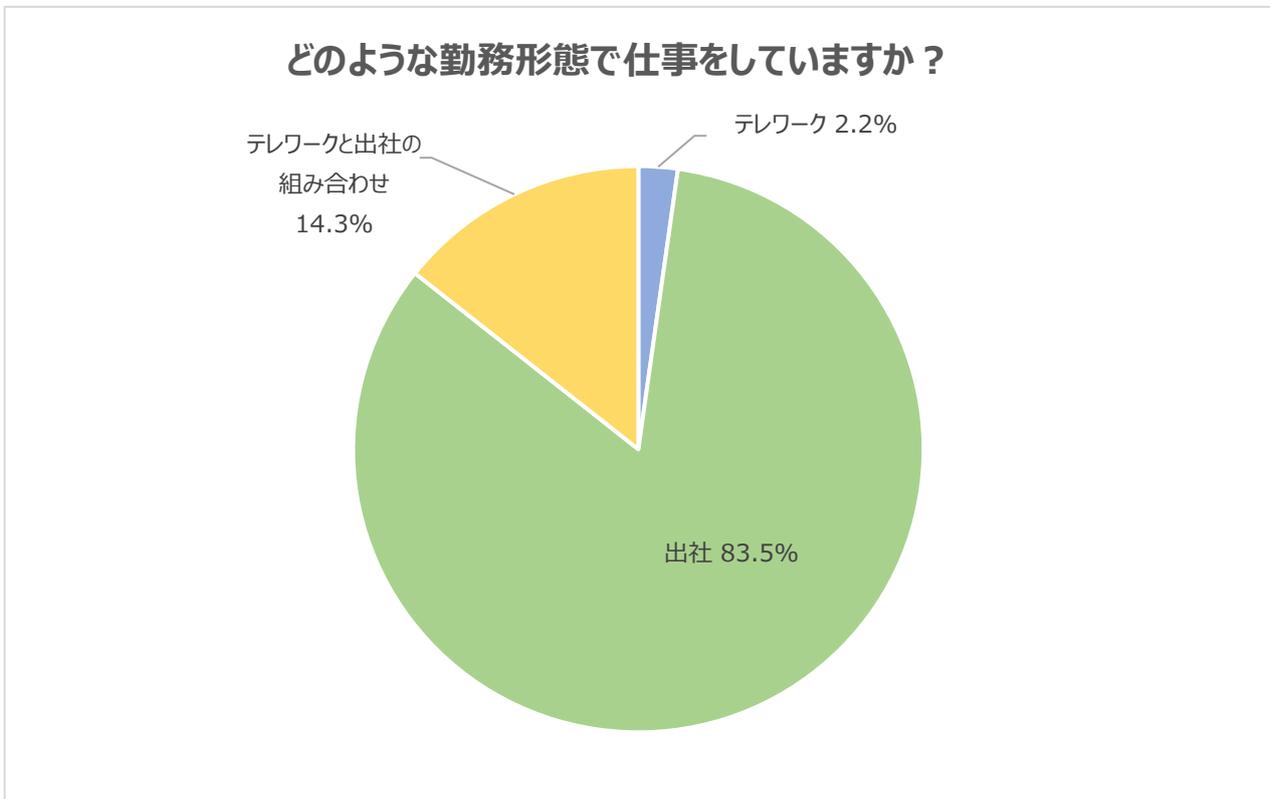
【TOPICS】

- (1) 現在の勤務形態は「出社」が8割を超える
- (2) 希望する勤務形態は「テレワークと出社の組み合わせ」が最多

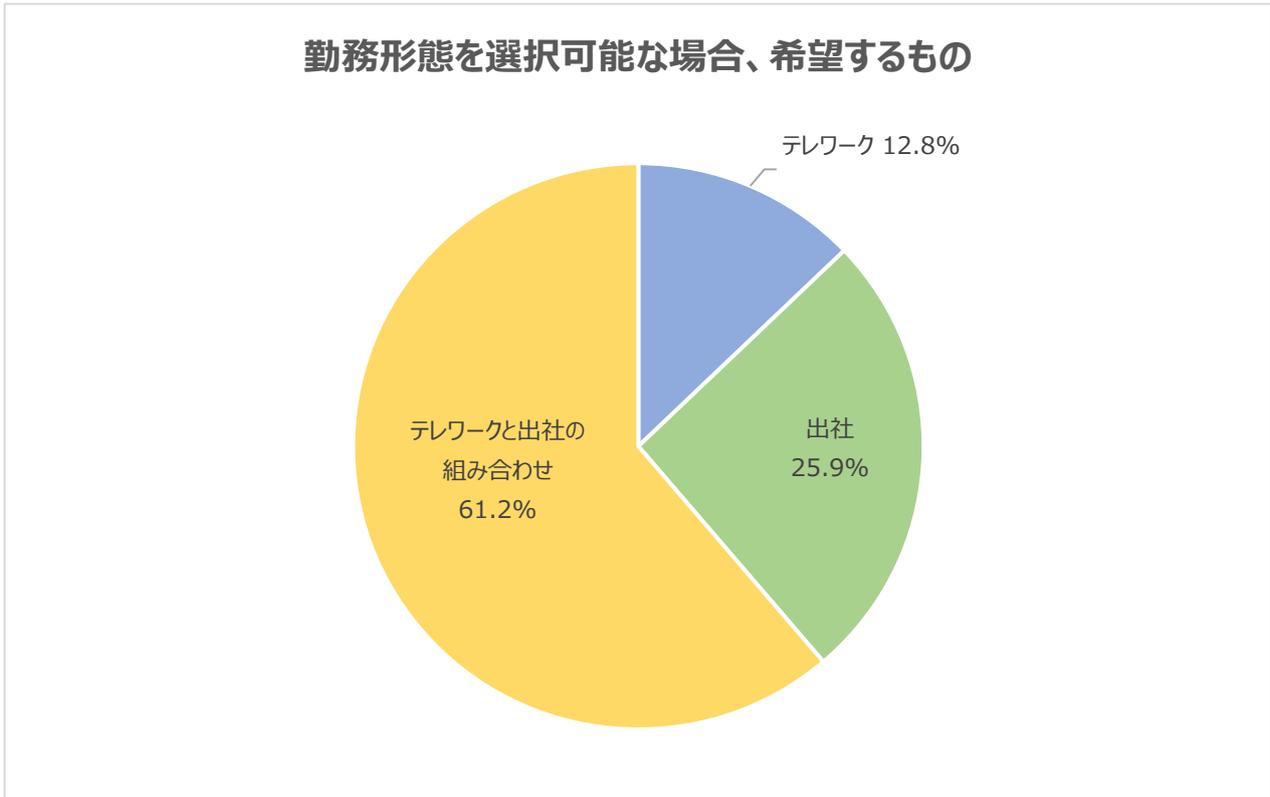
【調査の背景】

コロナ禍に急速に拡大したテレワーク。完全にテレワークへ舵を切った企業もある一方、出社頻度を増やす動きも広がっています。20代のビジネスパーソンは、どのような勤務形態を望んでいるのかアンケートを実施しました。

(1) 現在の勤務形態は「出社」が8割を超える



現在の勤務形態は、「出社」が83.5%で最多となりました。次いで「テレワークと出社の組み合わせ」14.3%、「テレワーク」2.2%と続きます。昨年同時期調査から、「出社」は13.5ポイント増となっています。

(2) 希望する勤務形態は「テレワークと出社の組み合わせ」が最多

希望する勤務形態は、「テレワークと出社の組み合わせ」が61.2%で最多となりました。次いで、「出社」25.9%、「テレワーク」12.8%が続きます。昨年同時期調査でも「テレワークと出社の組み合わせ」の回答が最多でしたが、「出社」は11.4ポイント増、「テレワーク」は4.9ポイント減となっています。「仕事内容に応じて、勤務形態を選択したい」「テレワークだけだと、先輩や上司に質問をするタイミングがわかりづらい」「天候が悪いときや体調が優れないときにテレワークを活用し、自宅で無理のない範囲で働きたい」といった声が寄せられています

■調査概要

- ・調査期間：2024年6月17日～2024年6月30日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：20代社会人
(20代専門転職サイト「Re就活」/Webメディア「20代の働き方研究所」のサイト来訪者)
- ・有効回答数：405件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

株式会社学情は、「つくるのは、未来の選択肢」をパーパスに、20代社会人・学生の転職・就職を支援するサービスを提供しています。一貫してキャリアの起点となる「初めての転職」「就職」を支援。これからの担う世代にひとつでも多くの選択肢を示すことで、働き手・企業・社会の未来に貢献していきます。

[東証プライム上場・経団連加盟企業/主な提供サービス：20代専門転職サイト「Re就活」、スカウト型就職サイト「あさがくナビ」、合同企業セミナー「転職博」「就職博」、転職エージェント「Re就活エージェント」]

■お問い合わせ先

株式会社学情 経営企画室 広報担当

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階

TEL：03-6775-4819（直通） FAX：03-6263-9033

メール：press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト：<https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485